

中央ながかみこども園

社会福祉法人 七恵会

住所：浜松市中区中島二丁目7番8号

電話：053(467)6600

保育の特色

大きな家族として

異年齢保育
(大きい子も小さい子も)

統合保育
(障がいのある子もない子も)

具体策

生活の自立

自分のことは自分で

自分のやりたいことを

時間、場所、遊びを自由に選んで

遊び

- ・体を動かして(園周辺の散歩・バス散歩、リズム運動、園庭の遊び)
- ・食を大切に(野菜栽培、保存食作り、手作りのおやつ、誕生ケーキ)
- ・つくる喜びを(遊びコーナー、アトリエ、カプラ、パズル…)



バス散歩
ポニーもやぎもいたよ



来年のために味噌作り



ファミリーデー
今日のおやつはトリモロシ



園庭のじゃぶじゃぶ池



誕生ケーキを作るよ。
『喜んでくれるかなあ』



円形ドッジボール
小さい子も入ってきたね

概要

対象年齢 生後6か月～就学前まで

定員 1号認定11名、2・3号認定120名 計131名

保育時間 ◇1号認定(幼稚園部)…8:30～15:30

◇2・3号認定(保育園部)

①標準時間認定…7:00～18:00 (延長保育:18:30まで)

②短時間認定…8:00～16:00 (延長保育あり)

土曜保育 希望者(要就労証明)

病児・病後児保育室「ぬくもり」……要事前登録

(登録料無料、利用は1日1,500円)

こども園で使用するもの

<服装> 帽子、上下の服、靴ともに自由 (詳細は入園説明会)

※動きやすく、汚れてもよいものを使用

<購入品> リュック (2歳児以上…園で一括購入)

水筒 (2歳児以上…詳細は入園説明会)

紙オムツ (必要な園児)

<午睡用布団> リース布団(月510円) または、

個人布団(月曜日に持参、金曜日に持ち帰り)

年間行事 ※保護者参加行事

- 毎月……誕生会、避難訓練、身体測定
- ほぼ毎月……お弁当の日、ファミリーデー(希望者)
- その他……入園・進級のつどい、内科検診、歯科検診、交通安全教室、
引き渡し訓練、にじのつどい(卒園児)
- 年数回……保護者会イベント(3回)

保育のねらい(1年を通してこのようなことをめざします)

- 0歳児** ・ 保育士との愛着関係の中で、様々なものに触れ、興味をもち、探索し、保育士に見守られながら体を動かして遊ぶ。
- 1歳児** ・ 安心できる保育士との関係のもとで、模倣遊びや探索活動を行う。
- 2歳児** ・ 戸外遊びを通して、植物に触れたり遊具で遊んだりし、言葉のやりとりを楽しむ。
- 3歳児** ・ いろいろな活動(体を動かす、絵本を見るなど)が好きになり、異年齢クラスの中で大きい子たちへの憧れの気持ち、やってみたい気持ちをもつ。
- 4歳児** ・ 友だちと一緒に遊びながら仲間意識をもち、身近な人の気持ちを察したり自分の気持ちを抑えたりすることの大切さを知る。
- 5歳児** ・ 基本的な生活習慣が自立し、生活や遊びの中で共通の目標に向かって取り組み、やり遂げる喜びを味わう。

あふれるまで愛をそそぐ 6歳までの子育て

—子どもの心にひびく愛、ひびかない愛—

もとよしまこと
本吉 圓子 著

幼児にとって「甘え」は食事と同じです

子育てで相談をしていますと、落ち着きがない、排泄の自立ができていない、朝の洗面、着替え、食事がすべてグズグズしている、指しゃぶりがひどいといった相談が年々増えているように思います。それらのほとんどが甘えが足りないために起こっています。

お母さんは子どもを愛しているつもりなのでしょうが、子どもは愛されていることに確信が持てていないのです。

「甘え」は「甘やかし」とは全く違うものです。

子どもは寂しいときやつらいとき、つまり心が不安定なときにお母さんに体で甘えて心を安定させようとします。心の安定は子どもが成長発達していくのに欠かせません。子どもが体での甘えを求めるのは、それが食べたり飲んだりするのと同じように必要だからです。ですから、体での甘えは十分に受け入れてあげるといいのです。

甘やかしは子どもの言いなりになったり、子どもが求めてもいないのに先回りして物を買って与えたり、困らないようにやってあげたりすることです。

子どもが得心するまでしっかりと甘えを受け入れ、共感してあげて待つと、しつけをしなくても、子どもは自分からその子本来の「よさ」を発揮して動き出します。

